

1. 化学物質等及び会社情報

1.1 化学物質等の名称

製品名	FastGene™ ジャストブルー・プレステインド・プロテイン・ラダー FastGene™ JustBlue Prestained Protein Ladder
製品番号	NE-MWP05

1.2 化学物質等の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途	試験研究用実験試薬(SDS-PAGE 用分子量マーカー)
使用上の制限	専門ユーザー向け

1.3 提供者の詳細

製造元の会社情報	NIPPON GENETICS EUROPE GmbH Binsfelder Straße 77, D- 52351 Düren, Germany
供給者の会社情報	日本ジェネティクス株式会社 〒112-0004 東京都文京区後楽 1 丁目 4 番 14 号 後楽森ビル 18 階 電話番号:03-3813-0961 ファックス番号:03-3813-0962
供給者の緊急時連絡先	電話番号:03-3813-0961 (祝祭日を除く、月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 5 時 30 分) E メール:info@genetics-n.co.jp

2. 危険有害性の要約

本製品は、指令 1999/45/EC 又は、指令 67/548/EC に基づき危険物に分類されない。
又、危険有害性におシボルや表示でラベリングされない。

物理化学的性質による有害性	入手可能なデータでは、いかなる物理的/化学的有害性を裏付けられない。
人の健康に対する有害性	不適正な取り扱いにより、エアロゾルが発生するおそれがある。
	エアロゾルを吸入すると、敏感な人はアレルギーの様な反応を起こすおそれがある。
	長年に皮膚と接触すると、軽微な刺激のおそれがある。 注意: 吸入、飲み込み及び皮膚への接触を避けること。
環境に対する危険有害性	入手可能なデータでは、環境に対しいかなる危険有害性も裏付けられない。

3. 組成及び成分情報

3.1 成分組成

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	EC 番号	CAS* 番号
水 (Water)	>50% (v/v)	231-791-2	7732-18-5
グリセロール (Glycerol)	10~25% (v/v)	200-289-5	56-81-5
ドデシル硫酸ナトリウム (SDS)	1~3%	205-788-1	151-21-3
尿素 (Urea)	<25%	200-315-5	57-13-6
トリス-フォスフェート (Tris-Phosphate)	1~2%	230-260-2	6992-39-8
ジチオトレイトール (Dithiothreitol)	3~16%	222-468-7	3483-12-3

3.2 他の成分

本書に表示していない成分は、危険ではないか、濃度が EU 指令 1999/45/EC 記載の限度値を超えていない。

4. 応急措置

飲み込んだ場合	飲みこんだ場合、水で口とのどを完全にゆすぐこと。
	何か症状がある場合には、医師の診察を受けること。
吸入した場合	吸入した場合には、暴露しない場所に被災者を移すこと。
	刺激性の症状や呼吸器のアレルギーが起こった場合には、医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	長期暴露で刺激性の症状が起こった場合には、医師の診察を受けること。
眼に入った場合	眼に入った場合には、眼を開け大量の水で数分間洗浄すること。
	何か症状がある場合には、医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

本製剤は火災を起こすことはない。

適切な消火剤	水噴霧、二酸化炭素、粉末消火剤、適切な泡消火剤
不適切な消火剤	データなし
分解生成物の暴露有害性	十分に調査されていない。
保護具	自給式呼吸器及び保護衣を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	少量の漏出、流出物を洗浄する際には、適切な手袋(セクション 8.参照)、安全眼鏡を着用すること。
	蒸気/エアロゾルが発生した場合には、適切な呼吸保護具を着用すること。
	汚染場所を換気すること。
環境に対する注意事項	特別な環境予防措置は、必要ありません。
浄化方法	液体結合剤で流出物を吸収すること。
	流出物を完全に除いた後、汚染場所を換気及び洗浄すること。
追加情報	危険物質を流出させないこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱い	特別な必要事項はありません。
	適切な身体保護対策(セクション 8.参照)を使用すること。
	液体との接触を避けること。
	エアロゾルの発生を避けること。
	汚染場所を換気すること。
保管	- 20°C で保管すること。
	本製品に関し、他の特定必要事項はありません。

8. 暴露防止及び人に対する保護措置

作業場所で監視が必要な暴露限度値を有する成分	本製品は、作業場所で監視が必要な暴露限界値を有する成分のいかなる相当量も含んでいない。	
一般的保護及び衛生対策	通常の予防措置は、化学品の取扱いと同じ。	
工学的管理	本製品に関し、他の特定必要事項はありません。	
個人保護措置	呼吸用保護具	特別な対策は、必要ありません。
	手の保護具	ゴム手袋を着用すること。
		ゴムに対する特別な必要事項はありません。
	眼の保護具	通常作業の場合には、眼鏡(ゴーグル)をかける必要はありません。
		エアロゾルの発生が懸念される場合には、安全眼鏡を掛けること。
	皮膚の保護具	研究室の一般的予防措置をとること。(例えば、保護衣など)
特別な必要事項はありません。		

9. 物理的及び化学的性質

外観(物理的状态)	液体
色	ブルー
臭い	無臭又は微臭
pH	～7.5 (25°C)
沸点	～100°C
引火点	非該当
可燃性/自己燃焼性	本製品は、不燃性で自己発火性でない。
爆発性	本製品は、爆発性を持たない。
酸化性	非該当
蒸気圧	非該当
密度	～1g/cm ³ (20°C)
水溶性又は水混和性	完全に混和する。
脂溶性	非該当
蒸気密度	非該当
蒸発率	非該当
導電性	非該当
粘度	非粘性

10. 安定性及び反応性

安定性	保管条件下で安定。(セクション7参照)
避けるべき条件	危険な反応を起こす条件はない。
危険有害反応の可能性	危険な反応は、知られていない。
混触禁止物質	強酸化剤、強塩基
危険有害な分解生成物	危険な分解生成物は、知られていない。
危険有害な重合反応	有害重合反応は、起こらない。

11. 有害性情報

健康に影響を及ぼす可能性のある主な暴露経路

吸入した場合	エアロゾルを吸入すると、敏感な人はアレルギーの様な反応を起こすおそれがある。
飲みこんだ場合	反復摂取あるいは過剰摂取は、刺激を起こすことがある。
皮膚及び眼に付着した場合	長期に皮膚及び眼と接触すると刺激性を示すことがある。
追加毒性情報	仕様に従って使用され、取り扱われた場合、本製品は当社の経験及び当社に提供される情報にいかなる悪影響も及ぼしません。

12. 環境影響情報

環境有害性	本製品は、移動性、残留性及び分解性、生体蓄積性、水生生物への有害性、その他の環境有害性に関するデータから、環境には危険性はないと考えられる。
残留性と分解性	本製品は、容易に生分解される。
生物蓄積性	本製品は、生物相に蓄積されないため食物連鎖を通ることはないとされている。
他の有害影響	データなし

13. 廃棄上の注意

製品及び残余廃棄物	本製品の廃棄は危険ではない。
	国や地方自治体の法令に従う場合を除いて特別な廃棄方法は必要ない。
汚染容器及び包装	完全に空でない場合は、製品入り容器と同様に処分する。
	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

14.1 国際規制

特別予防措置	特になし
国連出荷正式名	輸送規制の観点から危険物ではない。
輸送規則	他の輸送規則は、本製品の供給元には知られていない。
IMDG*	海上輸送貨物として危険有害性なし。
ADR*	陸上輸送貨物として危険有害性なし。
RID*	鉄道輸送貨物として危険有害性なし。
ICAO*/IATA*	航空輸送貨物として危険有害性なし。

14.2 国内規制

海上規制情報	船舶安全法の規定に従う
航空規制情報	航空法の規定に従う
陸上規制情報	毒物劇物取締法、消防法の規定に従う

15. 適用法令

15.1 国内法

化学物質名:グリセリン(Glycerol) (CAS*:56-81-5、濃度:10~25%)

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)	非該当
労働安全衛生法(安衛法)	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	
第四類危険物(引火性液体): 第三石油類水溶性液体	非該当 ⇒可燃性液体量が ^g 40%以下のため。
高压ガス保安法	非該当
水銀による環境の汚染の防止に関する法律(水銀汚染防止法)	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
下水道法	非該当
大気汚染防止法	非該当
海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律(海洋汚染防止法)	
海洋環境の保全の見地から有害である物質(2類物質)	非該当 ⇒ばら積みの液体貨物でないため。
悪臭防止法	非該当
土壌汚染対策法	非該当
ダイオキシン類対策特別措置法	非該当
特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律(オゾン層保護法)	非該当
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法、廃掃法)	非該当
化学物質排出等管理促進法/化管法/PRTR法	非該当
化学兵器の禁止及び特定物質の規制等に関する法律(化学兵器禁止法)	非該当
食品衛生法	
指定添加物	食品衛生法施行規則第十二条・別表第一 名称:グリセリン(別名グリセロール)
麻薬及び向精神薬取締法	非該当

化学物質名:ドデシル硫酸ナトリウム (CAS*:151-21-3、濃度:1~3%)

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)	
優先評価化学物質	化審法第二条第五項 物質名称名:ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート ⇒ただし、試験研究のために製造・輸入した場合は、除外されます。 ⇒化審法第九条第一項第一号
労働安全衛生法(安衛法)	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
水銀による環境の汚染の防止に関する法律(水銀汚染防止法)	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
下水道法	非該当
大気汚染防止法	非該当
海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律(海洋汚染防止法)	非該当
悪臭防止法	非該当
土壌汚染対策法	非該当
ダイオキシン類対策特別措置法	非該当
特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律(オゾン層保護法)	非該当
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法、廃掃法)	非該当
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(化学物質排出等管理促進法/化管法/PRTR法)	
第一種指定化学物質	化学物質排出等管理促進法第二条第二項 化学物質排出等管理促進法施行令第一条・別表第一 化学物質名:ドデシル硫酸ナトリウム 規定含有率:1重量%以上
化学兵器の禁止及び特定物質の規制等に関する法律(化学兵器禁止法)	非該当
食品衛生法	非該当
麻薬及び向精神薬取締法	非該当

15.2 国際法

カルタヘナ法	非該当
--------	-----

16. その他の情報

弊社が販売する試薬類は、試験研究用途向けに限定して販売しております。製品を取り扱う前に取扱説明書等を熟読し、専門知識のある技術者、研究者がご使用ください。本 SDS 情報は、徹底的な調査及び/または研究によって得られたものであり、推奨は専門的判断の慎重な適用に基づいています。また包括的とみなされるものではなく、ガイドとしてのみ使用されるべきものです。全ての物質及び混合物には、未知の危険性があるため注意して使用する必要があります。当社では、実際の方法、量、使用条件等を管理することができないため、本書に記載されている取扱いまたは製品との接触に起因する損害賠償責任は一切負いません。本 SDS の情報は、市場性や特定目的適合性の黙示の保証を含め、明示的にも黙示的にもいかなる保証をするものではなく、また品質を特定するものでもありません。

略語

- ADR (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road): 欧州危険物国際道路輸送協定
- CAS (Chemical Abstract Service): ケミカル・アブストラクト・サービス
- IATA (International Air Transport Association): 国際航空運送協会
- ICAO (International Civil Aviation Organization): 国際民間航空機関
- IMDG (International Maritime Dangerous Goods): 国際海上危険物規定
- RID (Regulations Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Rail): 欧州危険物国際鉄道輸送規則

安全データシート(SDS 番号:SDSFG0023)
FastGene™ ジャストブルー・プレステインド・プロテイン・ラダー

引用文献及び参照ホームページ等

化学物質規制・管理実務便覧(化学物質管理実務研究会編集、新日本法規出版株式会社出版)

NITE 化学物質総合情報提供システム(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

以上